

令和7年度 第1回
全国健康保険協会岐阜支部評議会

令和6年度 事業実施結果について

1. KPI達成状況一覧 P3～5

2. 基盤的保険者機能関係 P7～14

- ・ 健全な財政運営
- ・ 業務処理体制の強化と意識改革の徹底
- ・ サービス水準の向上
- ・ 現金給付等の適正化の推進
- ・ レセプト点検の精度向上
- ・ 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（返納金債権）
- ・ 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（健康保険証回収）
- ・ I C T化の推進

3. 戦略的保険者機能関係 P15～25

- ・ 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（生活習慣病予防健診（被保険者））
- ・ 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（事業者健診（被保険者））
- ・ 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（特定健診（被扶養者））
- ・ 特定保健指導の実施率及び質の向上（被保険者）
- ・ 特定保健指導の実施率及び質の向上（被扶養者）
- ・ 重症化予防対策の推進
- ・ コラボヘルスの推進
- ・ 医療資源の適正使用
- ・ データ分析に基づく事業実施 / 地域の医療提供体制等へのデータを活用した意見発信
- ・ インセンティブ制度の実施及び検証
- ・ 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

4. 組織・運営体制関係 P26～27

- ・ 新たな業務のあり方を踏まえた適正な人員配置 / 更なる保険者機能の発揮に向けた人材の育成 / 支部業績評価を通じた支部の取組の向上
- ・ 費用対効果を踏まえたコスト削減等

令和6年度 K P I 達成状況一覧（基盤的保険者機能関係）

施策	令和6年度 K P I 設定項目	令和6年度 K P I 目標	令和6年度実績	K P I 達成状況 ○ 達成 × 未達成	令和5年度実績	令和5年度からの比較
サービス水準の向上	サービススタンダードの達成状況	100%	100%	○	100%	
	現金給付等の申請に係る郵送化率	95.6%以上	96.2%	○	95.6%	
レセプト点検の精度向上	協会のレセプト点検（再審査）の査定率	0.121%以上	0.112%	×	0.121%	
	協会の再審査レセプト1件当たりの査定額	8,889円以上	11,886円	○	8,889円	
債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化	返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く）の回収率	73.92%以上	81.59%	○	73.92%	
	日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の健康保険証回収率	86.15%以上	85.07% (R6.11まで)	×	86.15%	

令和6年度 K P I 達成状況一覧（戦略的保険者機能関係）

施策	令和6年度 K P I 設定項目	令和6年度 K P I 目標	令和6年度実績	K P I 達成状況 ○ 達成 × 未達成	令和5年度実績	令和5年度からの比較
特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上	生活習慣病予防健診 実施率	66.5%以上	63.9%	×	59.5%	↑
	事業者健診データ 取得率	15.8%以上	10.9%	×	12.9%	↓
	被扶養者の特定健診 実施率	32.1%以上	29.3%	×	27.7%	↑
特定保健指導の実施率及び質の向上	被保険者の特定保健指導 実施率	32.9%以上	29.5%	×	26.0%	↑
	被扶養者の特定保健指導 実施率	35.9%以上	19.1%	×	23.6%	↓
重症化予防対策の推進	健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合	34.1%以上	35.9%	○	34.1%	↑
コラボヘルスの推進	健康宣言事業所数	1,570事業所以上	1,669事業所	○	1,390事業所	↑
医療資源の適正使用	ジェネリック医薬品使用割合	83.5%以上	89.6% (R7.2現在)	○	83.5%	↑
広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	64.5%以上	64.75%	○	64.49%	↑
	健康保険委員の委嘱事業所数	5,420事業所以上	5,557事業所	○	5,420事業所	↑

令和6年度 K P I 達成状況一覧（組織・運営体制関係）

施策	令和6年度 K P I 設定項目	令和6年度 K P I 目標	令和6年度実績	K P I 達成状況 ○ 達成 × 未達成	令和5年度実績	令和5年度からの比較
費用対効果を踏まえたコスト削減等	一般競争入札に占める一者応札案件の割合	15% 以下	0%	○	7.7%	

令和6年度 取り組み結果等

健全な財政運営

令和6年度 KPI目標

設定なし

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

令和6年度 主な取組

○評議会開催

- ・ 第一回（令和6年7月24日 開催）
【議題】 ・ 令和5年度決算見込みについて
・ 令和5年度事業実施結果について
- ・ 第二回（令和6年10月23日 開催）
【議題】 ・ 令和7年度保険料率について
・ 岐阜支部の課題を踏まえた今後の取組について
- ・ 第三回（令和7年1月14日 開催）
【議題】 ・ インセンティブ制度に係る令和5年度実績について
・ 令和7年度保険料率について
・ 令和7年度岐阜支部事業計画（案）について

○保険料率と決算に関する情報発信

- ・保険料率…岐阜新聞・中日新聞に掲載した。(R7.3)
メールマガジンに掲載した。
- ・決算 …「協会けんぽだより」(納入告知書同封チラシ)に掲載した。(R6.9月号)

令和6年度 総括・課題

- ・評議会では令和5年度の決算見込みや事業結果、令和7年度の事業計画や予算等の説明を行った。
- ・令和5年度の決算見込みと令和7年度の保険料率を新聞や広報紙に掲載した。

令和7年度 主な実施計画

- ・今後、更に厳しさが増すことが予想される協会の財政運営について、事業主や加入者に理解いただくため協会の決算や今後の見通しに関する情報発信に努める。

協会けんぽ 加入者・事業主のみなさまへ

令和7年3月分(4月納付分)からの
保険料率のお知らせです

**岐阜支部の
健康保険料率は変更となります**

令和7年2月分(3月納付分)まで前年・異号の **9.91%**

▼

令和7年3月分(4月納付分)から前年・異号の **9.93%**

介護保険料率も変更となります

令和7年3月分(3月納付分)まで前年・異号の **1.60%**

令和7年4月分(4月納付分)から前年・異号の **1.59%**

みなさまが自分から安心して働けるように、
**協会けんぽは、
働くあなたのそばにいます。**

先方に働き続けるためには、心身の健康が大切。
しかし、健康でいられると当たり前、健康維持を怠ると知らず知らずのうちに、
さらに、上り下りの健康のカギが手元から消えて。
またたけ失う健康費や、医療費の負担が増えるかもしれません。
「上手な健康のやり方」に「健康づくり」が鍵はありますか?

健康づくりサイクル

健康づくりサイクルをまわって、
元気で健康な暮らしを続けましょう!

上手な医療のかり方

あなたの医療のニーズに応じて、あてはまる項目を見直しをしましょう。
自己負担の軽減ひいては医療費の適正化につながります。

検診や受診に
病院に行くことがある。

病に悩むや症状の治癒のために
病院の医療機関を受診する。

ジェネリック医薬品を
使っていない。

医師に相談できる
医師・薬剤師にいない。

私たち協会けんぽは、健康医療事業の運営を、
通してSDGsに貢献していきます。

SDGsの達成に貢献する活動として、
「健康づくり」を推進しています。

協会けんぽ とSDGs

3つのSDGsに貢献しています。

健康増進

働きがい

公平性

**全国健康保険協会 岐阜支部
協会けんぽ**

TEL 058-255-5151

岐阜県岐阜市東町2-1-1 岐阜支店14階

健康資料に
ついての
無料資料は
こちら

(中日新聞 R7.3.13、岐阜新聞 R7.3.18)

9月号

協会けんぽだより

国民年金・国民健康保険に加入する方へ



国民年金
国民健康保険
国民年金・国民健康保険
の保険料を納める方へ

協会けんぽ2023(令和5)年度決算 皆さまへのお知らせ

2023年度決算の要約 (令和5) (単位: 億円)

2023年度決算の要約は、収入17,146億円、支出17,142億円、収支差額4.692億円です。
 収支差額は2022年度に比べて、増加しています(下記参照)。

① 収入 19,000億円(2022年度に比べて、増加) (注1)

② 支出 17,142億円(2022年度に比べて、増加) (注2)

③ 収支差額 1,858億円(2022年度に比べて、増加) (注3)

④ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注4)

⑤ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注5)

⑥ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注6)

⑦ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注7)

⑧ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注8)

⑨ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注9)

⑩ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注10)

⑪ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注11)

⑫ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注12)

⑬ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注13)

⑭ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注14)

⑮ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注15)

⑯ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注16)

⑰ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注17)

⑱ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注18)

⑲ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注19)

⑳ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注20)

㉑ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注21)

㉒ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注22)

㉓ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注23)

㉔ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注24)

㉕ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注25)

㉖ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注26)

㉗ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注27)

㉘ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注28)

㉙ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注29)

㉚ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注30)

㉛ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注31)

㉜ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注32)

㉝ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注33)

㉞ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注34)

㉟ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注35)

㊱ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注36)

㊲ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注37)

㊳ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注38)

㊴ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注39)

㊵ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注40)

㊶ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注41)

㊷ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注42)

㊸ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注43)

㊹ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注44)

㊺ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注45)

㊻ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注46)

㊼ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注47)

㊽ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注48)

㊾ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注49)

㊿ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注50)



① 収入 19,000億円(2022年度に比べて、増加) (注1)

② 支出 17,142億円(2022年度に比べて、増加) (注2)

③ 収支差額 1,858億円(2022年度に比べて、増加) (注3)

④ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注4)

⑤ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注5)

⑥ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注6)

⑦ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注7)

⑧ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注8)

⑨ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注9)

⑩ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注10)

⑪ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注11)

⑫ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注12)

⑬ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注13)

⑭ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注14)

⑮ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注15)

⑯ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注16)

⑰ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注17)

⑱ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注18)

⑲ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注19)

⑳ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注20)

㉑ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注21)

㉒ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注22)

㉓ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注23)

㉔ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注24)

㉕ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注25)

㉖ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注26)

㉗ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注27)

㉘ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注28)

㉙ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注29)

㉚ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注30)

㉛ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注31)

㉜ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注32)

㉝ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注33)

㉞ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注34)

㉟ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注35)

㊱ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注36)

㊲ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注37)

㊳ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注38)

㊴ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注39)

㊵ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注40)

㊶ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注41)

㊷ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注42)

㊸ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注43)

㊹ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注44)

㊺ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注45)

㊻ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注46)

㊼ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注47)

㊽ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注48)

㊾ 国民健康保険の保険料収入 1,200億円(注49)

㊿ 国民年金の保険料収入 1,200億円(注50)

(協会けんぽだより R6.9月号)

業務処理体制の強化と意識改革の徹底

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし	—	—	—

令和6年度 主な取組

- ・申請の多い傷病手当金・高額療養費を中心にOJTを行い、多能化を促進した。
- ・毎週のチーム代表者によるミーティングや、各種勉強会（マイナ保険証・被扶養者資格再確認等）を実施し、グループ内の情報共有や知識の向上を図った。

令和6年度 総括・課題

- ・積極的に多能化に取り組むことで、グループ全体での効率的な事務処理体制を整備した。引き続き一人ひとりの状況に合わせ計画的に多能化を進め、生産性の向上を図っていく。
- ・業務マニュアルや手順書に基づく統一的な事務処理の徹底により業務の標準化・効率化・簡素化に取り組み、迅速かつ正確な事務処理を継続していく必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・マイナンバーカードと健康保険証の一体化及び令和8年1月の電子申請等導入に即した事務処理体制を検討し構築する。
- ・業務量の多寡や優先度に対応するため、すべての職員の多能化を進め、事務処理体制を強化することで、生産性の向上を図る。
- ・業務マニュアルや手順書に基づく統一的な事務処理の徹底により、業務の標準化・効率化・簡素化を図るとともに、グループ内のコミュニケーションを活性化させ、職員の意識改革を促進する。

サービス水準の向上

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
サービススタンダードの達成状況 100%	100% (全国平均 100%)	○	100% (全国平均 99.9%)
現金給付等の申請に係る郵送化率 95.6%	96.2% (全国平均 95.8%)	○	95.6% (全国平均 95.6%)

サービススタンダード対象申請書：傷病手当金、出産手当金、出産育児一時金、埋葬料（費）

令和6年度 主な取組

- ・進捗確認を徹底することで、サービススタンダード（申請受付から10日以内の支払い）を順守した。
令和6年度平均所要日数：4.92日（全国：5.63日）
- ・社会保険事務講習会（13会場）、社労士研修会（2会場）において、保険証新規発行終了に伴うマイナ保険証関連の取り扱いや各申請書記入の際の注意点などの周知・広報を行った。

令和6年度 総括・課題

- ・サービススタンダード対象申請書については迅速な処理が進む一方、それ以外の申請書について処理速度が鈍化することがあった。
更なる多能化を推し進め業務処理体制を強化していく必要がある。

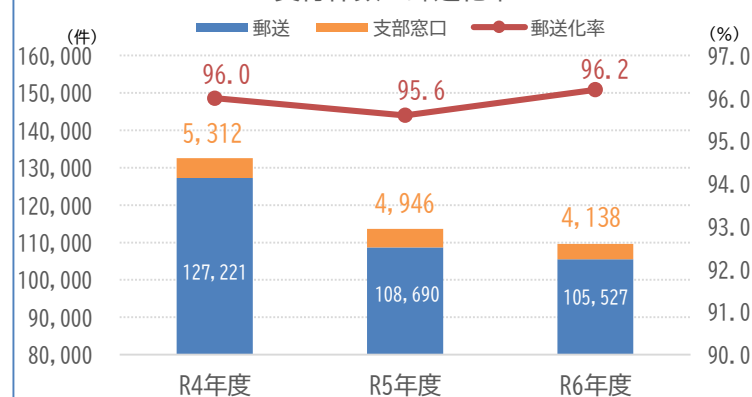
令和7年度 主な実施計画

- ・すべての申請について、迅速な業務処理を徹底する。特にサービススタンダードを順守する。
- ・加入者・事業主の利便性の向上や負担軽減の観点から、郵送による申請を促進する。また、令和8年1月導入予定の電子申請の普及に努める。
- ・電話・窓口相談業務について、加入者や事業主からの相談・照会について丁寧かつ的確な対応を行うなど、応対品質の向上を推進する。

サービススタンダードの達成状況



受付件数・郵送化率



現金給付等の適正化の推進

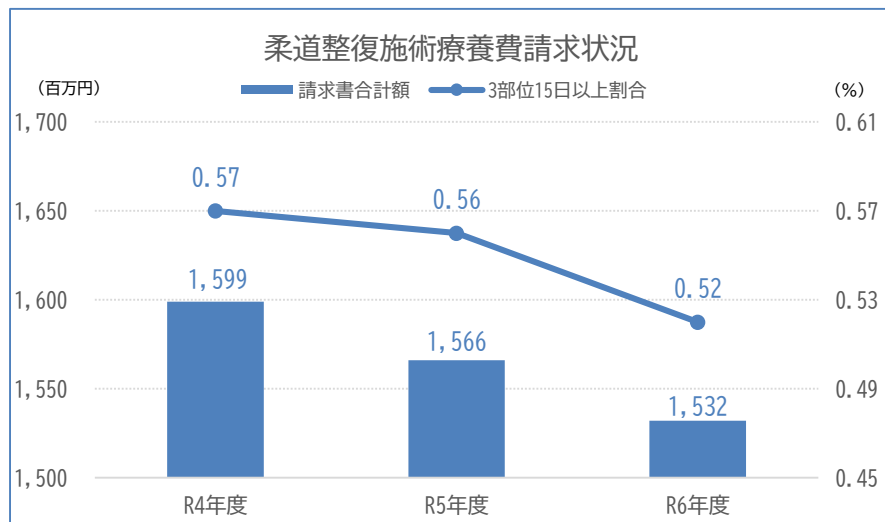
令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし	—	—	—

令和6年度 主な取組

- ・柔道整復施術療養費について
 - ①柔整審査委員会での指摘や傾向的に疑義がある施術所を抽出し、受診者への文書照会を実施した。
 - ②不正が疑われる施術者について面接確認委員会を開催し、ヒアリングを実施した。（R6.10、R6.12）
- ・傷病手当金と障害年金・老齢年金との併給調整について、迅速（1か月以内）に更正処理を完了した。

令和6年度 総括・課題

- ・柔道整復施術療養費については、請求書合計額・3部位かつ月15日以上（多部位・頻回）の施術割合ともに減少傾向が続いている。引き続き効果的かつ効率的な適正化への取り組みを進めていく。
- ・保険給付適正化PTを積極的に開催し、現金給付の適正化を推進していく必要がある。



令和7年度 主な実施計画

- ・保険給付適正化PTを毎月開催し、情報系アプリケーション（Tableau等）により分析したデータを基に内容を精査し、不正の疑いがある事案については厳正に対応する。
- ・柔整受診者に対し、毎月着実に文書照会を実施する。また柔整審査委員会において効果的な審査及び必要に応じて面接確認を実施し、適正化を図る。
- ・傷病手当金と障害年金・老齢年金との併給調整について、適正かつ迅速（1か月以内）に処理する。

レセプト点検の精度向上

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
協会のレセプト点検（再審査）の査定率 0.121%以上	0.112% (全国平均 0.131%)	×	0.121% (全国平均 0.156%)
協会の再審査レセプト1件当たりの査定額 8,889円以上	11,886円 (全国平均 9,908円)	○	8,889円 (全国平均 8,472円)

(※) 査定率＝レセプト点検により査定（減額）した額÷協会けんぽの医療費総額

令和6年度 主な取組

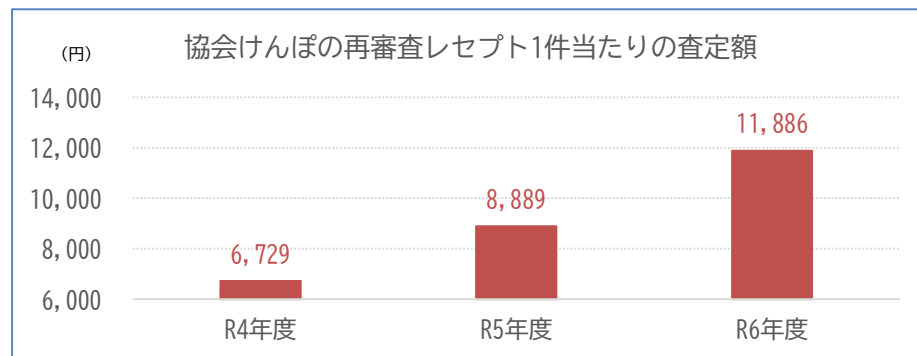
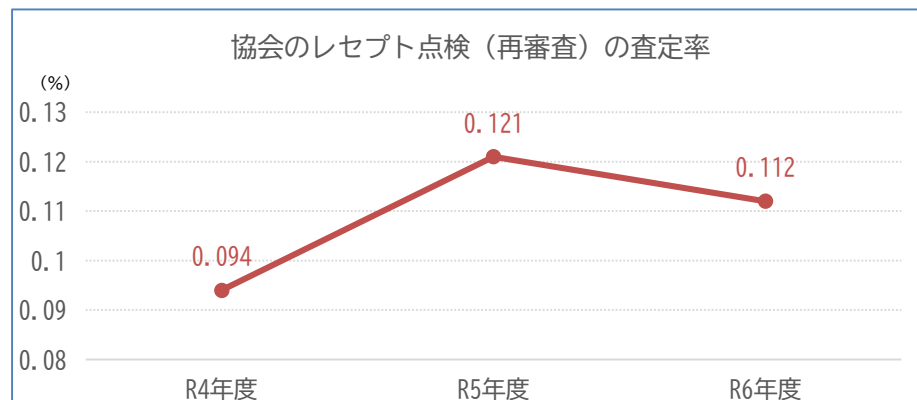
- ・他支部の高額査定事例等から傾向を確認し、社会保険診療報酬支払基金（以下支払基金とする）と協議して査定に繋がったほか、高点数レセプト中心の点検を行った。また、診療報酬改定に対応した研修を実施するなど、レセプト点検員のスキルアップに取り組んだ。
- ・自動点検マスタを定期的に更新し、システム点検の効率化を図った。

令和6年度 総括・課題

- ・高額案件の審査や点検員のスキルアップに取り組んだが、支払基金の査定率の向上や点検員の人員減の影響もあり、査定率は目標を下回る結果となった。
- ・自動点検マスタの整理は労力を要するため、効果・効率を考えて行う必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・引き続き、自動点検マスタを活用した点検や、内容点検効果の高い高点数レセプト等の点検を強化する。また、勉強会・研修など点検員の育成を計画的に行いスキルの向上を図るほか、点検員の増員に努め査定率の向上を図る。
- ・毎月の支払基金との協議を通して互いの審査の質の向上を図る。



債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（返納金債権）

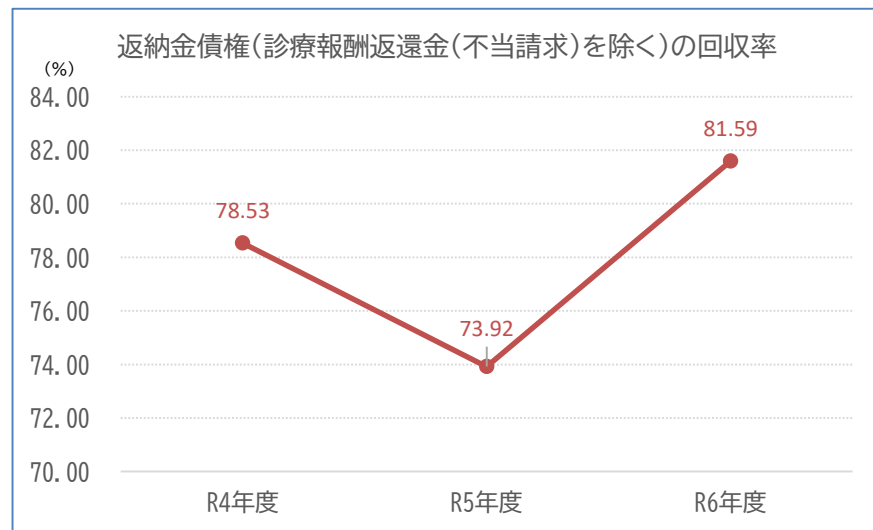
令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
返納金債権（診療報酬返還金(不当請求)を除く）の回収率 73.92%以上	81.59% (全国平均 66.20%)	○	73.92% (全国平均 63.35%)

令和6年度 主な取組

- ・マニュアルに則った債権管理を行い、返納金・損害賠償請求金等の返還請求の速やかな実施及び早期催告により早期回収に取り組んだ。
- ・保険者間調整を積極的に活用するとともに、費用対効果を踏まえた法的手続きを実施した。
- ・資格点検や医療機関からの問い合わせの機会をとらえ、債権発生防止に効果のあるオンライン資格確認の有効性を医療機関へ伝えるなど、働きかけを行った。

令和6年度 総括・課題

- ・返納金・損害賠償請求金等の調定を速やかに行い、債務者へ早期の働きかけを行ったことや、保険者間調整の積極的活用、法的手続きの着実な実施により前年度を大きく上回る回収率となった。
- ・保険証新規発行の終了に伴い、オンライン資格確認の重要性が増しているが、資格取得・喪失時等の早期届出手続きについての理解度が低い。



令和7年度 主な実施計画

- ・引き続きマニュアルに則った債権管理を実施し、返納金・損害賠償請求金等の速やかな返還請求、及び計画的な催告などに取り組み、債権の早期回収に努める。
- ・保険者間調整の積極的な活用や、弁護士と連携した効果的な催告及び法的手続きを着実に実施する。
- ・オンライン資格確認による無資格受診の発生抑止効果をより向上させるため、資格取得・喪失時等の早期届出手続きの必要性について周知広報を実施する。

債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（健康保険証回収）

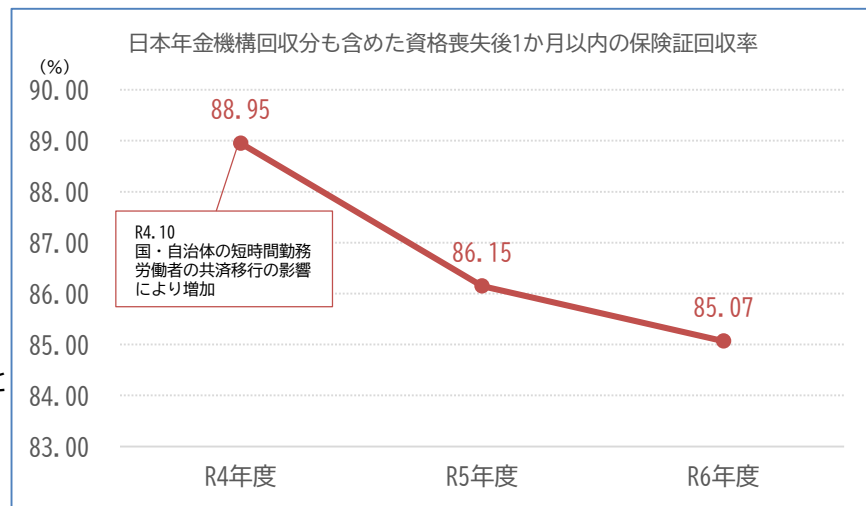
令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の健康保険証回収率 86.15%以上	85.07% (R6.11まで) (全国平均 81.36%)	×	86.15% (全国平均 82.10%)

令和6年度 主な取組

- ・健康保険証未回収者へ返却を求める電話勧奨を実施した。
- ・マイナンバーカードと健康保険証の一体化により、健康保険証の新規発行は終了となったが、引き続き資格喪失届等の提出時には保険証の添付が必要である旨の広報を行った。

令和6年度 総括・課題

- ・令和6年11月までの取組として、健康保険証未回収者へ返却を求める電話催告や資格喪失時の保険証回収についての広報等を行った。
- ・資格喪失届等の電子申請の普及により資格喪失後1か月以内の保険証回収としないケースが増えたことなどから、前年度を下回る回収率となった。



令和7年度 主な実施計画

- ・保険証回収にかかる数値目標はなくなったが、発行済の保険証は令和7年12月1日まで利用できるため、資格確認書と合わせて、資格喪失後の回収についての広報等を実施する。

令和6年度 KPI目標

設定なし

【協会けんぽ全体の目標値】マイナ保険証利用率50% (R6.11)

令和6年度 実績

26.95% (岐阜県)

27.26% (全国)

KPI達成状況

—

令和5年度 実績

—

令和6年度 主な取組

○マイナ保険証の利用促進に係る広報

- ・マイナ保険証利用率の低い医療機関を中心に訪問して利用促進の依頼を行った。
- ・「マイナンバーカードカバー」を新生児の親に毎月送付した。
- ・「マイナ保険証Q&A」を作成し、ホームページやメルマガ等に掲載、健康宣言事業所に送付した。
- ・健康保険委員研修会でマイナ保険証について説明した。(9/20)
- ・ぎふチャンラジオに出演してマイナ保険証について説明した。(9/20)
- ・JR岐阜駅にマイナ保険証ポスターを掲載した。(9/23~1/26)
- ・中日新聞にマイナ保険証について掲載した。(10/31)

令和6年度 総括・課題

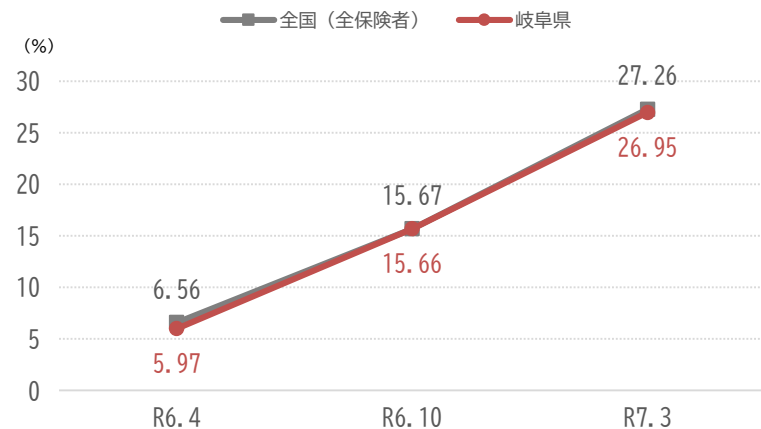
- ・マイナ保険証の利用率は徐々に上がっているが、伸びは鈍化している。引き続き利用率向上のため、広報等を行っていく。

令和7年度 主な実施計画

○マイナ保険証の利用促進と電子申請の導入 (R8.1) に係る広報

- ・協会の広報紙、メルマガジン、LINE、ホームページに掲載する。
- ・「マイナンバーカードカバー」を新生児の親に送付する。
- ・「マイナ保険証Q&A」を更新し、ホームページやメルマガ等に掲載する。
- ・健康保険委員研修会で説明する。
- ・岐阜新聞と中日新聞に掲載する。
- ・関係団体の広報紙に掲載する。

マイナ保険証利用率



(マイナンバーカードカバーと台紙)



(JR岐阜駅掲示のポスター)

特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（生活習慣病予防健診（被保険者））

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

生活習慣病予防健診 実施率 66.5%以上

63.9% (200,764件)
(全国平均 58.4%)

×

59.5% (182,616件)
(全国平均 57.7%)

令和6年度 主な取組

- ・付加健診対象者、一般健診対象者のそれぞれに向けた冬季健診の案内を送付した。(23,000名)
- ・生活習慣病予防健診未利用事業所に向けた文書および電話勧奨を実施した。(3,193事業所)

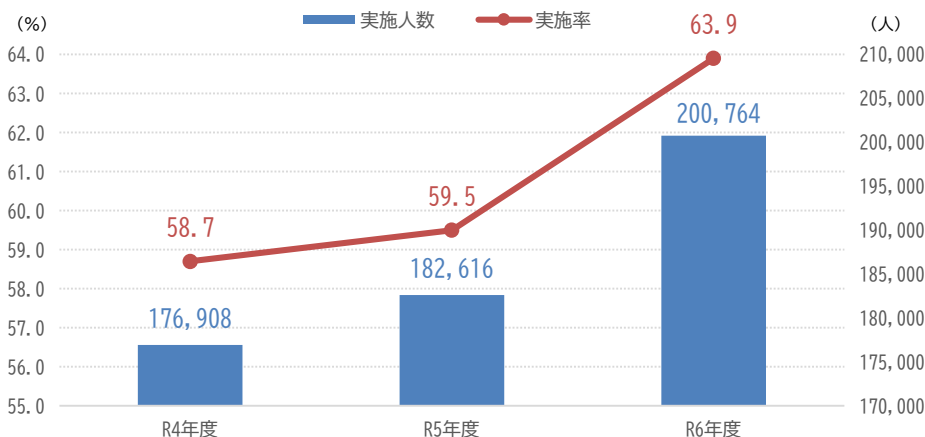
令和6年度 総括・課題

- ・事業所への文書および電話勧奨、未受診者個人あての文書勧奨を実施したことで、令和6年度から実施件数が増加したが、目標の達成には至らなかった。
- ・受診者のさらなる増加に向けて、生活習慣病予防健診のメリットを周知していく必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・事業所への自己負担の減額、付加健診受診機会増加の周知とあわせた、電話、文書等による勧奨を行う。
- ・小規模事業所あてに、健診実施の必要性を周知し、あわせて生活習慣病予防健診の利用勧奨を行う。
- ・未受診者に対する個人あて受診勧奨を実施する。(継続)
- ・令和8年度からの人間ドック実施に向けて、健診実施機関に体制確保の働きかけを行う。

生活習慣病予防健診（実施率・実施人数）



(事業所向けパンフレット)

特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（事業者健診（被保険者））

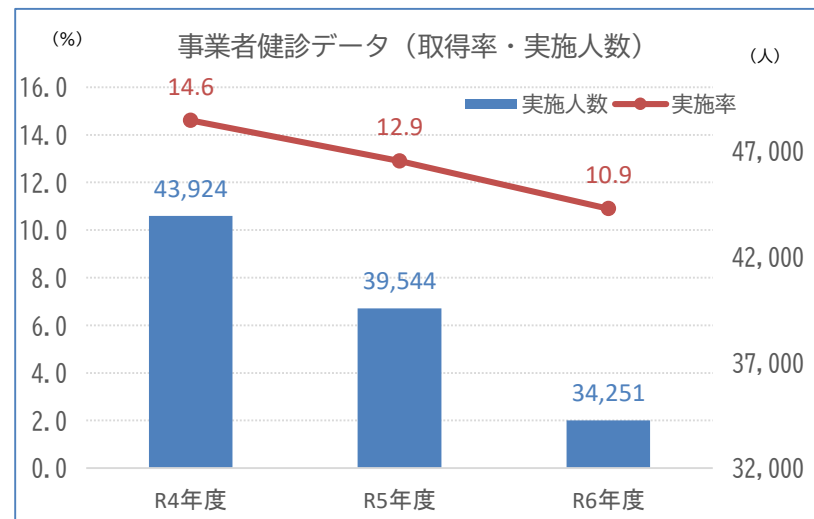
令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
事業者健診データ 取得率 15.8%以上	10.9% (34,251件) (全国平均 7.2%)	×	12.9% (39,544件) (全国平均 7.1%)

令和6年度 主な取組

- ・岐阜支部にて作成した業種情報を含んだ勧奨リストに基づき、文書および電話勧奨を実施した。（3,080事業所）
- ・事業所訪問および結果データ転記による健診結果データの取得を実施した。（9事業所）
- ・未提供事業所への職員による電話勧奨を実施した。（10事業所）

令和6年度 総括・課題

- ・事業所への文書および電話勧奨、提供元の健診実施機関への再確認などを実施し取得件数の確保に努めたが、受領した健診データの検査項目が不足するケースが多く発生し、目標の達成には至らなかった。
- ・取得率の向上のため、適切な検査項目の実施を周知する必要がある。



令和7年度 主な実施計画

- ・事業者健診結果データの新規提供事業所の拡大および継続したデータ提供の推進を図る。（継続）
- ・過去にデータ提供実績がある事業所へのデータ提供勧奨を行う。
- ・岐阜労働局、岐阜県との三者連名文書により、データ提供依頼を実施する。



（事業所向けパンフレット）

特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（特定健診（被扶養者））

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
被扶養者の特定健診 実施率 32.1%以上	29.3% (21,220件) (全国平均 29.4%)	×	27.7% (20,975件) (全国平均 28.3%)

令和6年度 主な取組

- ・おてがる健診（被扶養者向けの商業施設等で実施する集団健診）を実施した。（92会場で実施 8,350名受診）
- ・おてがる健診のDMによる案内を送付した。（のべ147,000件）
- ・おてがる健診の追加DMによる勧奨を実施した。（のべ67,000件）
- ・健診の案内DMを送付した。（約59,000件）
- ・岐阜県や市町村と連携した集団健診の勧奨を実施した。
- ・受診者データの分析による勧奨対象の選定および受診勧奨を実施した。

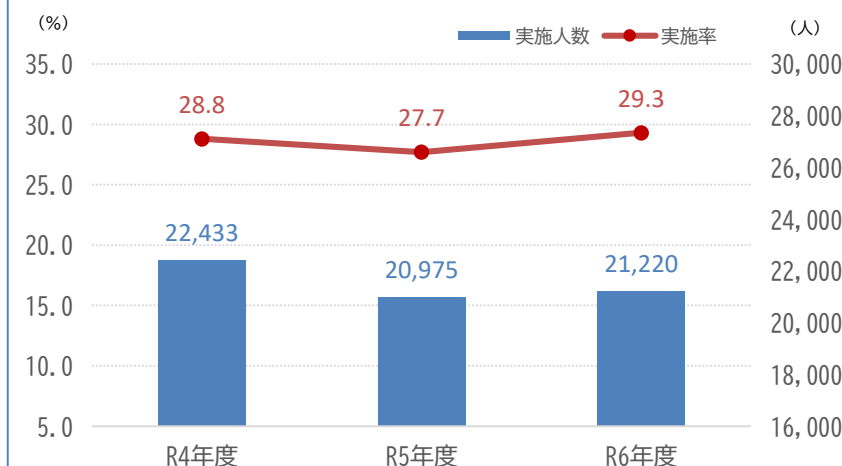
令和6年度 総括・課題

- ・おてがる健診（岐阜支部の集団健診）を、岐阜県内各地で実施したこと、市町村や健診実施機関が行う集団健診の案内を行うなど、受診対象者に受診機会の提供を行ったことで、令和6年度から実施率が向上したが、目標の達成には至らなかった。
- ・受診者のさらなる増加に向け、集団健診の魅力を高め、無関心層へ訴求していく必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・おてがる健診を実施する。（夏季、秋季、冬季に実施）
- ・おてがる健診会場で受診できるオプション検査を充実させる。
- ・おてがる健診のDMによる案内を実施する。
- ・ホテルなど集客効果の高い会場で無料集団健診を実施する。
- ・自治体で実施する冬季集団健診および健診機関が実施する施設健診を案内する。

被扶養者の特定健診（実施率・実施人数）



おてがる健診 (エヒメ健診協会)

このページの予約先
エヒメ健診協会
☎0800-600-3008
※9:00~17:00受付(土曜休診)

月	日	会場	時間
6月17日(土)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	
6月18日(日)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	
6月19日(月)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	
6月20日(火)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	
6月21日(水)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	
6月22日(木)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	
6月23日(金)	エヒメ市立中央公民館1F(エヒメ市立中央公民館)	10:00~12:00	

おてがる健診 (近畿健康センター)

このページの予約先
近畿健康センター
☎052-331-2326
※9:00~17:00受付(土曜休診)

月	日	会場	時間
6月17日(土)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	
6月18日(日)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	
6月19日(月)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	
6月20日(火)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	
6月21日(水)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	
6月22日(木)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	
6月23日(金)	近畿健康センター1F(近畿健康センター)	10:00~12:00	

(集団健診案内)

特定保健指導の実施率及び質の向上（被保険者）

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
被保険者の特定保健指導 実施率 32.9%以上	29.5% (11,647件) (全国平均 20.3%)	×	26.0% (9,972件) (全国平均 19.8%)

令和6年度 主な取組

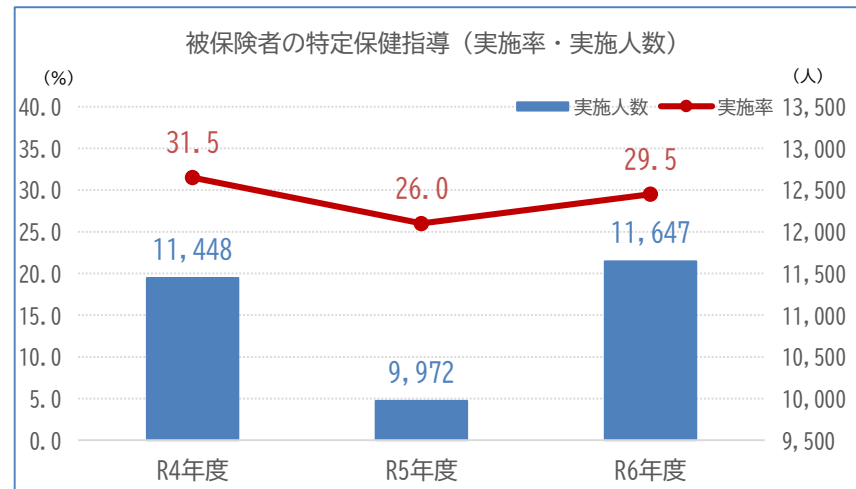
- ・岐阜運輸局との連名文書による保健指導案内を実施した。(381事業所)
- ・対象者がいる事業所へ文書による利用勧奨を行った。(3,083事業所)
- ・支部契約保健師等が幅広い訪問を実施した。(5,411名に訪問)

令和6年度 総括・課題

- ・ 契約保健師、管理栄養士が、岐阜県内各地で訪問による特定保健指導を実施したこと、保健指導対象者がいる事業所に電話勧奨等を行ったこと、健診実施機関の実施数が増加したことで、令和6年度から実施件数が増加したが、目標の達成には至らなかった。
- ・ 実施件数のさらなる増加に向け、事業所への勧奨の実施、健診実施機関の実施体制の拡大を働き掛けていく必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・健診実施機関との連携により、健診日当日の初回面談の拡大を図る。
- ・対象者がいる事業所へ文書による利用勧奨を行う。（継続）
- ・検診車で健診を実施する際に、保健指導対象者をＩＣＴ面談へ誘導する。
- ・岐阜支部で最も被保険者が多い西濃運輸の保健指導対象者に、事業所を通じた勧奨を行う。
- ・中部運輸局と連携し、運輸業の事業所に勧奨を行う。



(事業所向け案内)

特定保健指導の実施率及び質の向上（被扶養者）

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

被扶養者の特定保健指導 実施率 35.9%以上

19.1% (323件)
(全国平均 17.1%)

×

23.6% (377件)
(全国平均 15.6%)

令和6年度 主な取組

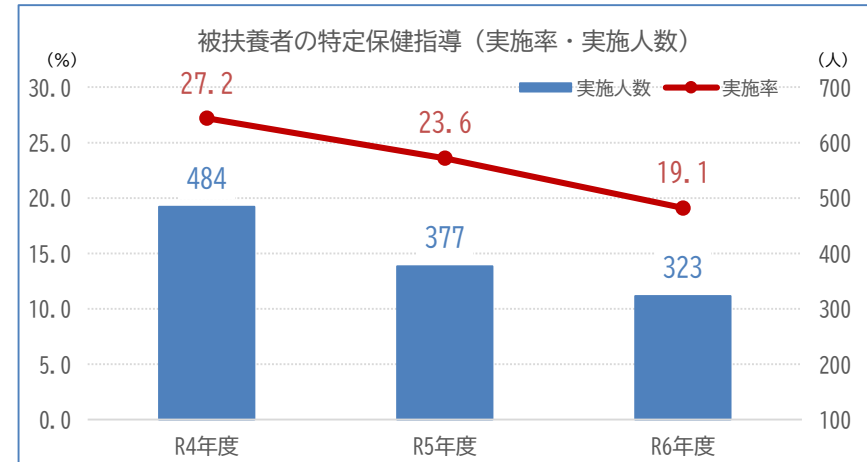
- ・おてがる健診会場での健診当日の初回面談を実施した。(727件)
- ・おてがる健診実施機関ごとの特定保健指導実施率に基づき、実施率の低い健診実施機関に対して改善策の実行を指示した。
(対象：おてがる健診受託5機関のうち2機関)

令和6年度 総括・課題

- ・おてがる健診会場で、健診実施機関に所属する保健師等による特定保健指導を実施し、実施件数の確保に努めたが、目標の達成には至らなかった。
- ・実施件数の増加に向け、おてがる健診会場で、対象者への確実な接触を行うよう、健診実施機関に働き掛けていく必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・おてがる健診会場での健診当日の初回面談を実施する。(継続)
- ・初回面談実施率の低い健診実施機関に対して改善策策定を指示し、進捗管理を行う。



(対象者向け案内)

重症化予防対策の推進

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合 34.1%以上	35.9% (全国平均 33.8%)	○	34.1% (全国平均 33.0%)

令和6年度 主な取組

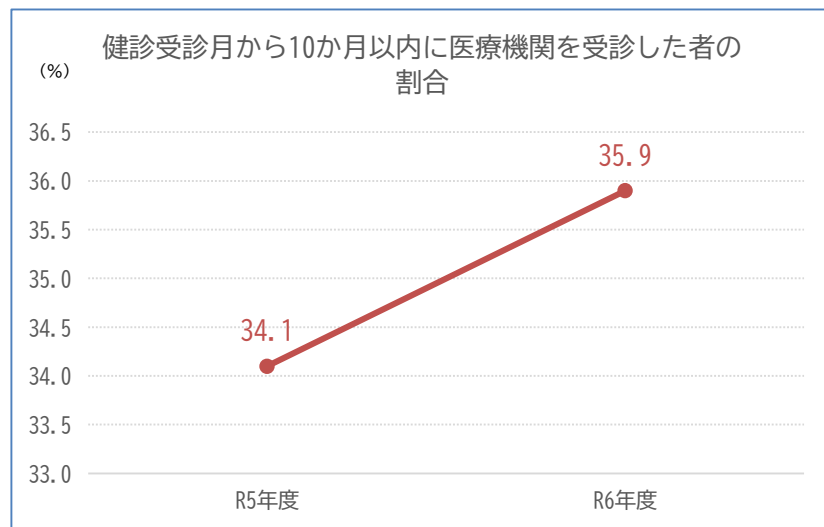
- ・岐阜県と連名の封筒を使用した受診勧奨文書を送付した。
(CKD：54名 糖尿病：261名)
- ・健診実施機関からの早期受診案内を実施した。
(14機関で414名に実施)
- ・支部保健師による未治療者勧奨を継続的に実施した。(372名)

令和6年度 総括・課題

- ・勧奨対象者に、文書および電話による勧奨を行ったこと、健診実施機関による健診実施後の早期受診勧奨を行ったことで、目標を達成した。
- ・医療機関受診率のさらなる向上に向け、健診実施機関による受診勧奨の拡大を働き掛けていく必要がある。

令和7年度 主な実施計画

- ・健診実施機関からの早期受診案内を行う。
- ・未治療者への文書および電話による受診勧奨を実施する。
- ・岐阜県と連名の封筒を使用した受診勧奨文書を送付する。(継続)



健診後 医療機関を受診しなかった方のリアルな声をお聞かせください。

受診しなかった方からのメッセージ

脳卒中

毎年の健診結果で高血圧とLDLコレステロール値が高かったことが指摘されていましたが、意識は出来なかったのか、気づいていませんでした。その結果、脳卒中に罹りました。脳卒中からの回復には長い時間がかかり、生活の制限が厳しく、再発の危険性があります。再発を防ぐためには、毎日の健康な生活を送る必要があります。健診結果を受け、医師の指導に従って生活習慣を改善し、健康な毎日を送りたいです。

53歳・男性・糖尿病

協会けんぽからの健診受診後の大切なお知らせです。

あなたの健康をお守りするために送っています。

健康な毎日を送るためには健診結果を踏まえた次の行動が重要です。

必ず開封して内容を確認ください。

全国健康保険協会 協会けんぽ

健診受診後の大切なお知らせです。

必ず開封してください。

(対象者向け案内)

コラボヘルスの推進

令和6年度 KPI目標

健康宣言事業所数 1,570事業所以上

令和6年度 実績

1,669事業所
(全国平均 2,241事業所)

KPI達成状況

○

令和5年度 実績

1,390事業所
(全国平均 2,016事業所)

令和6年度 主な取組

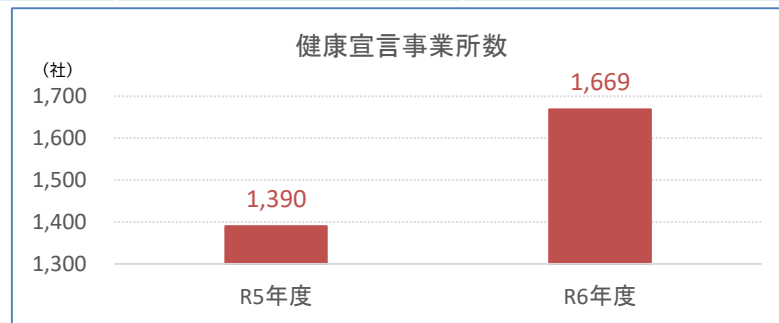
- ・ Well-beingフォーラム（主催：健康投資推進協議会）に出席し、支部長が健康経営に関するパネルディスカッションに参加した。（9/19）
- ・ 岐阜産業保健総合支援センターと協定を締結し、メンタルヘルスセミナーを開催した。（9/20・131名参加）
- ・ 「事業所健康度カルテ」を送付した。（対象2,098事業所）
- ・ 事業所向けに健康講座を実施した。（実施：56事業所）
- ・ 岐阜新聞と中日新聞に健康経営について掲載した。（12/25、3/7、3/24）
- ・ 健康宣言事業所に健康経営の振り返りチェックシートを送付した。（対象1,315事業所、回答737事業所）

令和6年度 総括・課題

- ・ 健康宣言事業所数は目標を達成した。また、健康経営優良法人認定事業所数も前年度を上回る結果となった。引き続き関係団体と連携し、従業員の健康づくりをサポートしていく。

令和7年度 主な実施計画

- ・ 事業所向けにメンタルヘルスセミナーを実施する。（ハイブリッド方式）
- ・ 健康課題抽出に役立つ「事業所健康度カルテ」を事業所に配布する。
- ・ 職場の健康講座（メンタルヘルス、睡眠、飲酒、運動等）を実施する。
- ・ 県と連携してウォーキングアプリで運動促進、また健康宣言事業所に健康経営の振り返りチェックシートを送付する。
- ・ 経済団体と協定を締結し、健康経営を推進する。



健康経営優良法人認定事業所数

	令和5年3月 認定	令和6年3月 認定	令和7年3月 認定
大規模法人部門	12社	15社	18社
中小規模法人部門	247社	310社	402社



(岐阜新聞 R7. 3. 24)



(Well-beingフォーラム パネルディスカッション)
左端：古井祐司（東京大学）、右端：支部長

医療資源の適正使用

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

ジェネリック医薬品使用割合 83.5%以上

89.6% (R7.2現在)
(全国平均 89.1%)



83.5%
(全国平均 83.6%)

令和6年度 主な取組

- ・「見える化ツール」を医療機関・薬局に送付した。また、ジェネリック医薬品の使用割合が低い医療機関・薬局を保険者協議会として県と訪問した。
- ・インターネットやマスメディア等を活用して「ジェネリック医薬品」「時間外受診」について広報した。(12/1~3/31)
- ・「ジェネリック医薬品軽減額通知」を送付した。(12市町(使用割合が80%未満)と岐阜市に住んでいる加入者)
- ・ぎふチャンラジオに出演して時間外受診について説明した。(12/24)
- ・医療費適正化の広報紙を小中学校(10市町)へ配布した。

※「見える化ツール」…個別医療機関ごとのジェネリック医薬品の使用割合やジェネリック医薬品使用割合の向上に寄与する上位10医薬品などを記載したもの

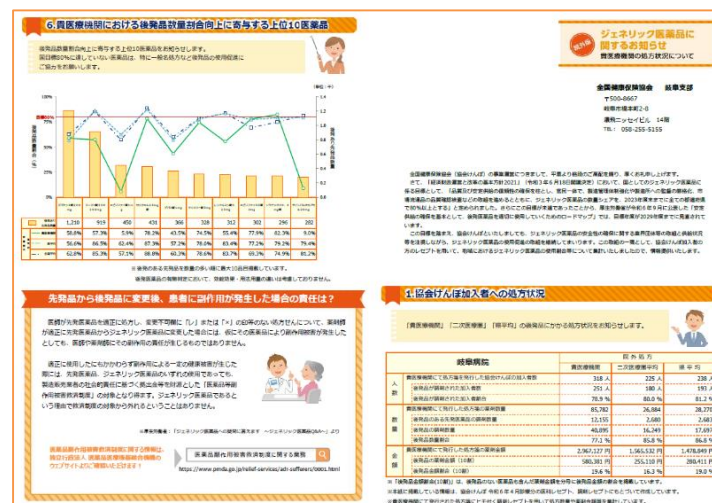
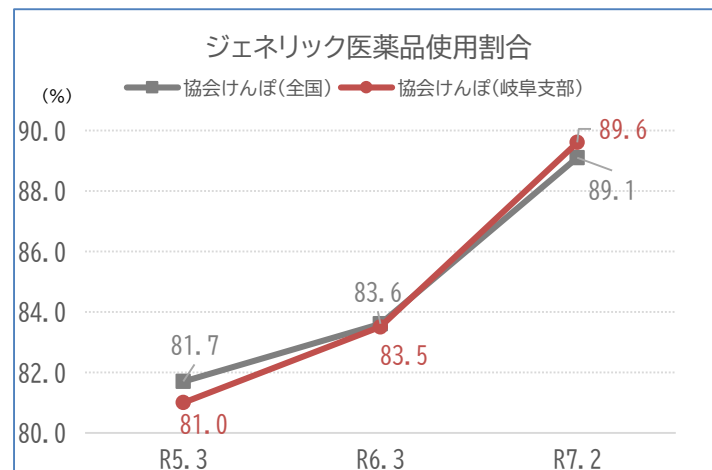
※「ジェネリック医薬品軽減額通知」…ジェネリック医薬品に変更した場合のお薬代の軽減見込み額をお知らせするもの

令和6年度 総括・課題

- ・使用割合は目標を達成した。岐阜支部の使用割合は全国平均を下回っていたが、令和6年7月に全国平均を上回ることができた。引き続き加入者への広報や医療機関・薬局訪問等を行い、使用割合向上に繋げる。

令和7年度 主な実施計画

- ・バイオシミラーの使用促進のため、関係団体(県、薬剤師会、病院薬剤師会)と医療機関に働きかける。また医療機関や地域ごとに策定する医薬品の使用指針であるフォーミュラリについても働きかける。
- ・ジェネリック医薬品の使用促進のため、「見える化ツール(金額ベースの使用割合記載)」を医療機関と薬局に送付して働きかける。
- ・ジェネリック医薬品の使用割合が低い医療機関・薬局を訪問する。



(見える化ツール)

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

設定なし

—

—

—

令和6年度 主な取組

- 地域医療構想調整会議、岐阜県医療審議会、岐阜県保険者協議会
 - ・マイナ保険証の利用促進について意見発信した。
 - ・岐阜支部加入者の時間外受診が多いため、各保険者に広報の協力依頼をした。
 - ・岐阜県保険者協議会で作成した医療費適正化のチラシを新生児の親（被保険者）に送付した。

○県歯科医師会と連携

- ・協会けんぽの歯科医療費を分析し、その結果を県歯科医師会と共有した。

令和6年度 総括・課題

- ・会議の場で意見発信をすることができた。今後は協会けんぽが保有する医療費データを活用して効果的な意見を発信していく。
- ・歯科医療費について県歯科医師会と共有することができた。今後は加入者に歯の健康について広報を行っていく。

令和7年度 主な実施計画

- ・岐阜県の保健医療計画及び医療費適正化計画の着実な実施に向けて進捗状況を把握しつつ、協会が保有する医療費・健診データの分析結果を活用し、会議の場において積極的に意見発信する。
- ・県歯科医師会と連携して歯の健康について協会けんぽのメールマガジンに掲載する。



(岐阜県保険者協議会のチラシ)

インセンティブ制度の実施及び検証

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし	—	—	—

令和6年度 主な取組

○インセンティブ制度の広報

- ・「協会けんぽだより」（納入告知書同封チラシ）に掲載した。（R7.3月号）
- ・「社会保険ぎふ」（社会保険協会の広報誌）に掲載した。（R7.4月号）
- ・メールマガジンに掲載した。
- ・ホームページに掲載した。
- ・年金委員研修会で説明した。

令和6年度 総括・課題

- ・岐阜支部の令和５年度インセンティブ制度の結果は総合４位であった。令和４年度は11位だったので順位を上げることができた。結果として令和７年度の岐阜支部の健康保険料率は、本来10.01%だったが、インセンティブの付与で9.93%に引き下げるようになった。

令和7年度 主な実施計画

- ・加入者及び事業主にインセンティブ制度の仕組みや意義を理解していただけるよう、「協会けんぽだより」や各種広報を活用して周知する。



(協会けんぽだよりR7.3月号)

広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合 64.5%以上	64.75% (全国平均 54.18%)	○	64.49% (全国平均 52.64%)
健康保険委員の委嘱事業所数 5,420事業所以上	5,557事業所 (全国平均 6,997事業所)	○	5,420事業所 (全国平均 6,373事業所)

令和6年度 主な取組

○健康保険委員の委嘱拡大等

- ・「協会けんぽだより」〈納入告知書同封チラシ〉に登録案内を掲載した。(R6.7月号)
- ・健保委員に広報誌(STYLE)とグッズ(卓上カレンダー・付箋)を送付した。(R6.11月号)

○その他の広報

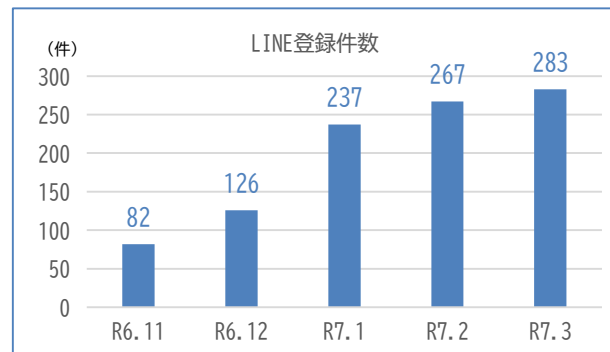
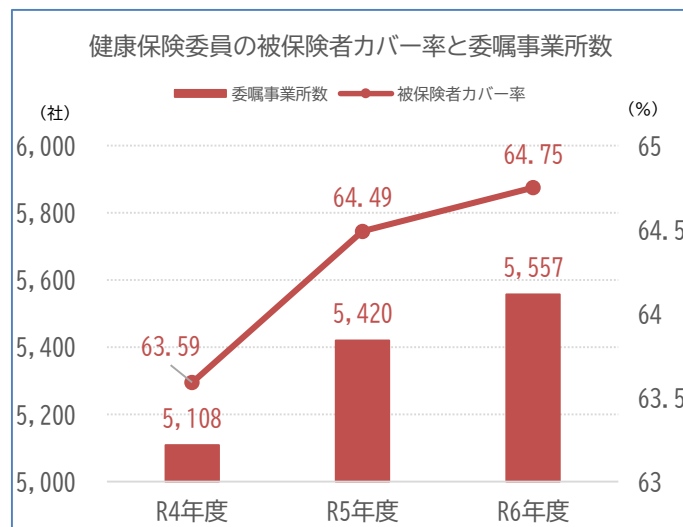
- ・LINE広報を令和6年11月から開始した。
- ・健康サイクルについて岐阜新聞と中日新聞に掲載した。(1/29、1/30)

令和6年度 総括・課題

- ・健康保険委員の勧奨を行ったことにより、委嘱数の拡大に繋がり目標を達成することができた。引き続き委嘱数の拡大を進め、また健康保険委員の研修会等を行い健康保険委員の満足度向上にも取り組む。

令和7年度 主な実施計画

- ・**子供への健康教育として、健康に関する情報紙や健康教材を小学生に配布する。**
- ・被保険者の健診体系の見直し(R8年度)について、新聞と関係団体の広報紙に掲載する。
- ・協会の知名度向上、健診や保健指導等の広報のため、テレビとラジオのCMを放送する。
- ・健診受診者の傾向を分析して受診勧奨に活用する。
- ・健保委員と年金委員の表彰式を年金機構と合同で実施する。
- ・健保委員に広報誌(STYLE)とグッズ(卓上カレンダー・付箋)を送付する。



令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし	—	—	—

令和6年度 主な取組

- ・ジョブローテーションと業務実態を配慮した人的資源の配分を行った。
- ・半期ごと、職員全員に岐阜支部の事業状況について説明会を行った。
- ・毎月の業務進捗会議により、進捗確認と今後の対応方法を確認した。

令和6年度 総括・課題

- ・お客様満足度向上のため電話対応研修を行った。また、各グループで業務マニュアルの確認等を行ったり、日々の業務でOJTを行い人材育成に努めた。
- ・事業説明会で職員全員に岐阜支部の運営方針・目標・重点課題を示し浸透させた。
- ・毎月、管理職で各グループの進捗状況を確認し、課題の共有と検討を行うことができた。

令和7年度 主な実施計画

- ・適切な人員配置を行い、業務経験を通じて職員の成長を促す。
- ・協会の職員にとって健康で働きやすい職場環境を整備し、加入者及び事業主のための業務に効率的に取り組めるよう、健康経営、次世代育成支援及び女性活躍、福利厚生の実施を推進する。
- ・研修等の活用により、職員が協会の内部統制やリスク管理の重要性について理解した上で常に高い意識を持って業務遂行できるよう意識啓発を図る。
- ・保有する個人情報の漏洩等を防止し、厳格に管理するため、全職員に個人情報の保護に関する研修を実施する。
- ・協会の社会的信頼の維持及び業務の公正性の確保に資するため、全職員にコンプライアンスに関する研修等を実施することにより、職員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上を図る。

費用対効果を踏まえたコスト削減等

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
一般競争入札に占める一者応札案件の割合 15%以下	0%	○	7.7% (全国平均 9.9%)

令和6年度 主な取組

- ・わかりやすい仕様書の作成、十分な公告期間や履行期間を設定し、入札に参加しやすい環境を整えた。
- ・業者への積極的な声掛けを行い、新規参入業者を開拓した。

令和6年度 総括・課題

- ・15件の入札のうち一者応札は0件であったので、目標を達成することができた。引き続き、業者へ積極的に声掛けを行い多くの業者が参加できるようにする。

令和7年度 主な実施計画

- ・引き続き、わかりやすい仕様書を作成し、十分な公告期間や履行期間を設定し、入札に参加しやすい環境を整える。また、新規業者に入札参加を促すため、積極的に声掛けを行う。

